

現象	原因	対応
電源が入らない	電池が消耗している	アルカリ新品電池に交換
	電池が逆向きに入っている	電池を正しい向きに入れなおす
	電池端子が錆びている	錆びを取り除く(使用后電池は取り出して保管ください)
電源は入っているが、巻き上げできない、空回りする	電池が消耗している	アルカリ新品電池に交換。電池残量(2以下)が残っていても電池電圧、外気温等の条件によっては、巻き上げができなくなったり、遅くなったり、断続的に名人誘いのようになったりする場合があります)
	スプール裏面シールやモーターチューブが磨耗している	スプール裏面シール、モーターチューブの交換
	糸がスプール軸にしっかり固定されておらず、糸だけ空回りしている	糸をすべて別のスプールに出して、スプール軸と糸を固定を確実に行って、巻き直しを行ってください
電池残量がある(2以下)のに巻けない	電池が消耗している。(外部電源使用時の電池残量表示は電池が消耗してもフルのままです)	アルカリ新品電池に交換。電池残量(2以下)が残っていても電池電圧、外気温等の条件によっては、巻き上げができなくなったり、遅くなったり、断続的に名人誘いのようになったりする場合があります)
巻き上げができない／巻き上げが断続的に巻く(名人誘いのようになる)／巻き上げがゆっくりしか巻かない	電池が消耗している	アルカリ新品電池に交換。電池残量(2以下)が残っていても電池電圧、外気温等の条件によっては、巻き上げができなくなったり、遅くなったり、断続的に名人誘いのようになったりする場合があります)
	スプール裏面シールやモーターチューブが磨耗している	スプール裏面シール、モーターチューブの交換
	スプール裏面シールに油が付着している	①油分の拭き取り。②スプール裏面シールの交換(ベアリングへの注油は極最小限にしてください。モーターチューブ
	油分がシリコンチューブに付着、チューブが軟化してしまいモーターに接触している。	モーターチューブの交換
	糸がスプール軸にしっかり固定されておらず、糸だけ空回りしている	糸をすべて別のスプールに出して、スプール軸と糸を固定を確実に行って、巻き直しを行ってください
	スプールネジが緩んでいる	スプールネジの閉め込み
	左右の巻き上げスイッチを同時に押して、「追い食い巻き」になっている	左右どちらかのスイッチを確実に押してください。
	名人誘い、追い食い巻きの低速時は、回転制御の関係で巻き上げが不安定になります。ご了承ください	
回転異音・振動が大きい	スプール裏面シールやモーターチューブが磨耗している	スプール裏面シール、モーターチューブの交換 新品でも異音が出る場合はまっすぐモーターシャフトにモーターチューブが刺さっていない可能性があります。音が出ないようにまっすぐ差し込んでください
	スプール裏面シールかモーターチューブにゴミ付着	スプール裏面シール、モーターチューブの清掃
クラッチが戻らない、棚停止しない	電池が消耗している	アルカリ新品電池に交換。電池残量(2以下)が残っていても電池電圧、外気温等の条件によっては、巻き上げができなくなったり、遅くなったり、断続的に名人誘いのようになったりする場合があります)
	ゴミ(おがくず、ウロコ、砂等)の付着	クラッチ周りの清掃
	スプール裏面シールやモーターチューブが磨耗している	モーターチューブの交換(モーターチューブの摩耗した側をモーター側に差し込むと、クラッチONIになり易かったり、棚停止しなくなる場合があります)
クラッチが返ってしまう	電池切れ	アルカリ新品電池に交換 (電池目盛りが残っていても電池によって巻き上げが遅くなったり、断続的に名人誘いのようになったりします)
	ゴミ(おがくず、ウロコ、砂等)の付着	クラッチ周りの清掃
	モーターチューブの摩耗	モーターチューブの交換(モーターチューブの摩耗した側をモーター側に差し込むと、クラッチONIになり易かったり、棚停止しなくなる場合があります)
カウンターが大きく狂った	水深カウンター補正をご操作してしまいました。(設定条件は記憶されています)	再度、糸設定を行ってください。
スイッチONIにしたら名人誘い・棚停止が点灯している	前回の釣行で名人誘い、棚停止をONIにしたまま電源をOFFにした	使用しない場合、解除してください
誘い・合わせると糸が出る	糸がスプール軸にしっかり固定されておらず糸だけ空回りしている	糸をすべて別のスプールに出して、スプール軸と糸を固定を確実に行ってください
	オモリが重い(約10g以上)の時、穂先が長い時、穂先が硬い時はリールの構造上、スプールが滑って糸が出ます	①ラインストッパーを使用する、②誘い・合わせの時はサミングをしながら行う